

あかね空

理 念

今日のやすらぎ 明日のあんしん
～やさしく ゆったり よりそって～



年度始め式 並びに辞令交付式

四月二日、新規採用職員を四名迎えて、日南町長、副町長ご臨席のもと、辞令交付式、年度初め式を行いました。

新年度は、介護士二名、作業療法士一名、事務員一名を新たに職員として迎えました。新規採用職員は、九日間の研修の後、それぞれの部署に配属となります。日南福祉会は、総勢百六十名となります。職員一丸となって、多様化及び複雑化する福祉ニーズへの対応、社会貢献活動の促進、人財育成体制の構築を行います。



平成30年度社会福祉法人日南福祉会事業計画

〈基本方針〉

平成30年度には、介護報酬並びに診療報酬改定が行われ、介護報酬については全体で0.54%のプラス改定とされています。

しかし、その内容については、基本報酬に加えてサービス提供体制と内容を重視したものとなっています。このため各事業における体制整備やサービス提供内容の見直しを行っていきます。具体的には、組織及び機構の一部見直しや経営管理体制の強化、また多様化及び複雑化する福祉ニーズへの対応、並びに社会貢献活動の促進、更には人財育成体制の構築などがあげられます。

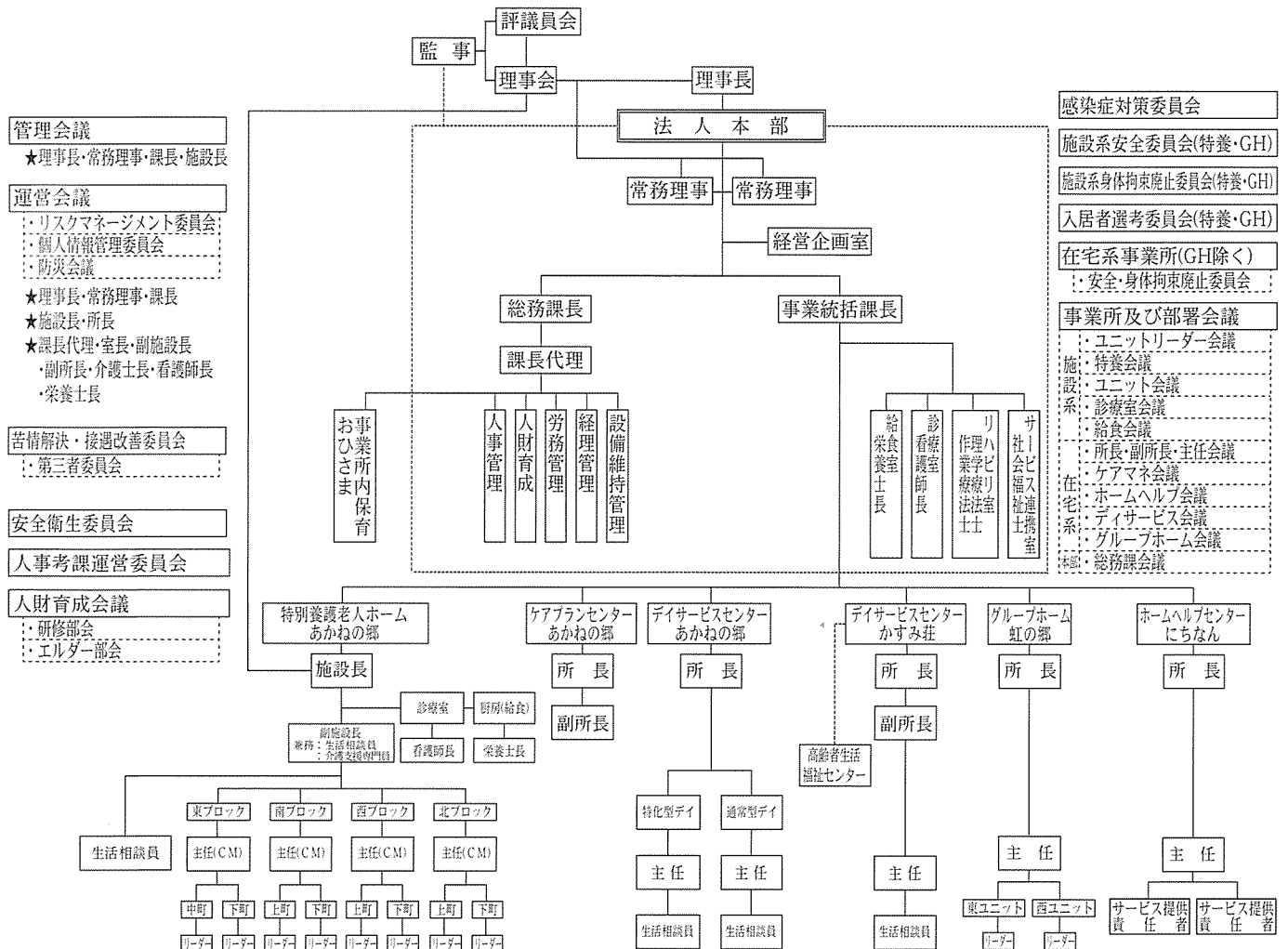
このような背景のもと、平成30年度は次の項目について重点的に取り組みます。

1. 介護報酬改定を踏まえた組織と機構及びサービス内容の見直し
2. 医療機関、行政及び地域と連携した地域包括ケアシステムの推進と充実
3. 人財育成の充実とより良い就業環境を目指した組織と体制の構築

平成30年度の組織体制

人事交流を行い、組織内の活性化を図っていきます。今後のキャリアパスに対応するため職制の見直しを行いました。

社会福祉法人 日南福祉会組織図



特別養護老人ホームあかねの郷



2月22日(木)あかねの郷家族会作業を行いました。冬期間は恒例として地域交流ホールで花の苗植えを行っています。

今回はご利用者様にも参加していただき、にぎやかな活動となりました。できあがった寄せ植えは各部署に持ち帰り、ご利用者様の水やりなど新たな活動につながっています。

今後も家族会活動を通じ、ご利用者様にとって暮らしやすい施設を目指していきますので、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

*あかねの郷家族会：1号会員(入居ご家族)と2号会員(地域の方や職員)があります。1号会員年会費3,000円、2号会員年会費1,500円です。

デイサービスセンターあかねの郷



デイサービスセンターあかねの郷では、1月から貼り絵の制作を始めました。手先の細かい作業ですが、楽しんで取り組んでおられました。

ご利用者様同士、「ここは何色にしようか」「こうしたらいい具合になるかもしれないね」と意見を出し合いながら取り組まれました。

ご利用者様それぞれの個性も織り交ぜて、素敵な作品が完成しました。



3月25日(日)あかねの郷家族説明会・家族会総会・家族会研修会を行いました。短い時間でしたが、あかねの郷の取り組みに対し、ご家族様から多くの意見をいただきました。

研修会では、「もしも食べることができなくなったら」というテーマで、実際に認知症の進行や持病の悪化等で食事摂取が難しくなった4名の方の事例を介護職員が紹介、質問に対し参加した主治医からの説明、胃ろうを造られた方や看取りを迎えられた方それぞれのご家族様からも直接思いをお聞きしました。

グループホーム虹の郷



虹の郷では、2月3日に節分の豆まきが行われました。施設内を暴れ回る鬼に、大きな声で元気よく豆をまいて鬼を退治しました。豆まきのあとは豆を食べ、楽しく一年の無病息災を祈念しました。

デイサービスセンターかすみ荘

満開の桜のもとで

デイサービスセンターかすみ荘では歩行訓練や自転車こぎなどのリハビリを行い、身体機能維持・向上を図ると共に一人ひとり目標・目的を持って利用して頂くよう関わっていきます。

4月3日(火)そのリハビリの一環としてにちなん保育園前の桜の花見に出かけました。にちなん保育園の園児と交流できご利用者の笑顔も満開になりました。



求人情報

現在の求人状況をお知らせします。詳細については、日南福祉会にお問い合わせください。ホームページでも掲載しております。新卒者以外の一般の方は、ハローワークをご利用ください。

職種	募集人員	募集対象者
理学療法士	1名:正職員	大卒(4年制) 短大卒(3年制) 専門学校卒(4年制、3年制)
介護職員 ※資格不問 ※有資格者優遇 ※介護福祉人材育成奨学金制度があります。	5名:正職員	大卒(4年制) 短大卒(3年制、2年制) 専門学校卒(3年制、2年制)
	1名:準職員	一般、既卒者
看護職員	2名:正職員	大卒(4年制) 短大卒(3年制) 専修学校卒(4年制、3年制)

※介護福祉人材育成奨学金のお問い合わせ・ご相談は、日南町役場 福祉保健課 TEL 0859-82-0374

ボランティア紹介

たくさんの方にご支援いただきました。ありがとうございました。

- ・唐仁原 俊博 様
- ・須田 ひろ子 様
- ・日南町図書館司書 様
- ・岡田 和賀子 様
- ・山内 紀代美 様 (順不同)

ご寄付ありがとうございます

(3/31受付分まで)

金一封

- ・西村さき枝 様 (香典返しとして)
- ・駒場 利生 様 (香典返しとして)
- ・毛利 俊昭 様 (香典返しとして)
- ・渡邊 泰志 様 (香典返しとして)
- ・埜田 和彦 様 (香典返しとして)
- ・田辺久美子 様 (香典返しとして)
- ・田中 靖 様 (香典返しとして)
- ・笹間 貫一 様 (香典返しとして)
- ・伊田喜美夫 様 (香典返しとして)
- ・岩崎 昭男 様 (香典返しとして)
- ・後藤 武巳 様 (香典返しとして)
- ・大島 久登 様 (香典返しとして)
- ・亀井 宮子 様 (香典返しとして)

この他にも、折々に採れたての野菜や衣類などを届けていただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

実践報告会を開催しました

3月9日(金)実践報告会を開催しました。1年に一度、介護サービスで実践したことを報告するものです。地域の皆さんの多くの参加がありました。

- ①介護事故防止に向けての意識改革
特別養護老人ホームあかねの郷 安全委員会 三上昭子 坂村健一
- ②地域のつながりとケアマネジャーのかかわり～多職種で支える高齢者～
ケアプランセンターあかねの郷 渡邊圭子
- ③利用者の満足度と意向調査
デイサービスセンターあかねの郷 西下知里
- ④特別養護老人ホームの家族会活動について
特別養護老人ホームあかねの郷 生活相談員 入澤良子

感想を抜粋して掲載します

- ◎ヒヤリハットの重要性は問われ続けていますが、実践するには多くの協力が必要です。今後も皆の理解を得て、必要性を唱えて実践して下さい。危険予知活動の在り方も研究して欲しいです。
- ◎認知症であっても本人のプライドを大切に考え、思いを早急に押し付けることなく、長期間に渡る努力が円満な解決につながると反省と勉強をさせて頂きました。
- ◎アンケートは大切に、データの蓄積が今後生かされると思います。得られなかった情報、表れなかった答えを想像することも大事と考えます。
- ◎家族会の活動は、身近な問題に取り組んでおられ、素晴らしいと感じました。利用者ファーストで日々頑張っておられる事に頭が下がりますが、それだけでなく職員を大切に、不満や不備、不安が話せる職場でありますよう、個人も大切にして下さい。



ご意見・ご要望

平成30年1月上旬から3月末までに、日南福祉会に寄せられた内容を掲載させていただきます。お寄せ頂いたご意見・ご要望等については、それぞれのサービスに生かして参ります。

内容	今後の対応
12月20日にあかねの郷にて看取りを迎えました。 老健からあかねの郷に移ってからは、面会に来るたびに表情が穏やかになり、(私も14年間介護の仕事をしていたので)認知症のケアは本当に大変な中、家族の一員のように接して頂きました。 ユニットの職員の方がとても熱心に関わられていたので、母が急に体調を崩していく姿に対し、とても心を痛めておられました。家族のことまで心配をしてくださってありがとうございました。頑張っておられる現場の方をもっともっとほめてあげて欲しいです。	暖かいお言葉をありがとうございます。職員一同でこのお言葉を共有しながら、お互いに声を掛け合い、励まし合い、法人の理念である「今日のやすらぎ 明日のあんしん ～やさしく ゆったり よりそって～」の一層の充実を目指して、明日への励みとしてまいります。
朝食のおかずが少ない日がある。逆に昼食は多いので、朝に回すことはできないか？	栄養士が毎年行う嗜好調査に合わせて、ご利用者様に量についてもアンケート調査を実施しました。 その結果、朝食に煮豆のある日が特に少なく感じられる傾向にあることが判りましたので、以後別の献立に変更しました。 今後とも、制限食を含め個別対応も検討しながら、満足頂ける食事提供に取り組んでいきたいと思っております。 貴重なご意見ありがとうございました。
施設内に売店があった方が良いです。面会に来たとき、ちょっとした食べ物などが買えるといいです。 職員さんのためにも良いと思います。	かなり以前にはありませんが、移動販売、喫茶、職員用軽食の仕入れと販売等に取り組んだ経緯もあります。 しかし、運営費用の課題、ご利用者様のニーズの変化等々の理由により、継続的な取組に至っていません。 現在は、飲み物の自動販売機のみとなっていますが、ご理解を頂きたく思います。 今後とも、少しでもこのご意見に沿うように、継続して検討してみたいと考えます。 貴重なご意見ありがとうございました。